

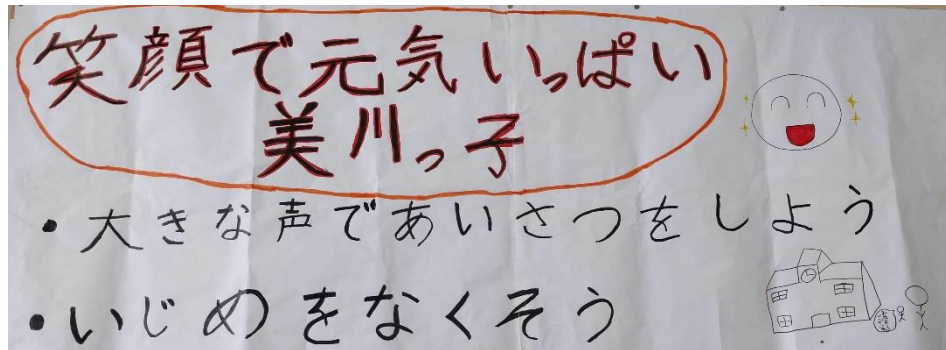
美川っ子

R 2.6.23 文責 岡田憲明

心にあるものは 実現できる

今から 100 年前、1920 年（大正 9 年）に発行されたある雑誌で、有識者たちが日本の 100 年後を予想するという企画が実施されました。その中で、「スマホ」「宅配業」「東京上野公園のようす」など、現在の姿を的中させているものがいくつかあります。子どもころ映画で見た、スタートレックに出ていた、「自動扉」、「ホログラムでの通信」……。人間はイメージしてきたもの、心に思い浮かべてきたものを、現実の形として実現してきました。心に思い浮かべることができないものは実現できないと言い換えることもできるかもしれません。

学校生活でも、「どのような学校にしたいのか」、「どのような学級にしたいのか」、「どんな自分になりたいのか」、しっかりと心に思い描くことが大切です。



令和 2 年度の「美川っ子のめあて」です。6 年生の子どもたちが、全校にアンケートをとって、どのような美川小学校にしたいのかを確かめながら、話し合っただけのものではないです。

5 月 25 日の児童総会の時に、全校に呼びかけられました。



その後、全校朝礼の時には、全校で声を出して確認をしています。「安心できる学校」「友達と仲良くできる学校」といった子どもたちの心の中にあつたものを、言葉にしたものです。

昨年度、子どもたちに「どのような学校にしたいですか」と呼びかけたときにも感じましたが、基本となるのは「安心できる」「自分の居場所がある」「助けてもらえる」「認めてもらえる」などの「安

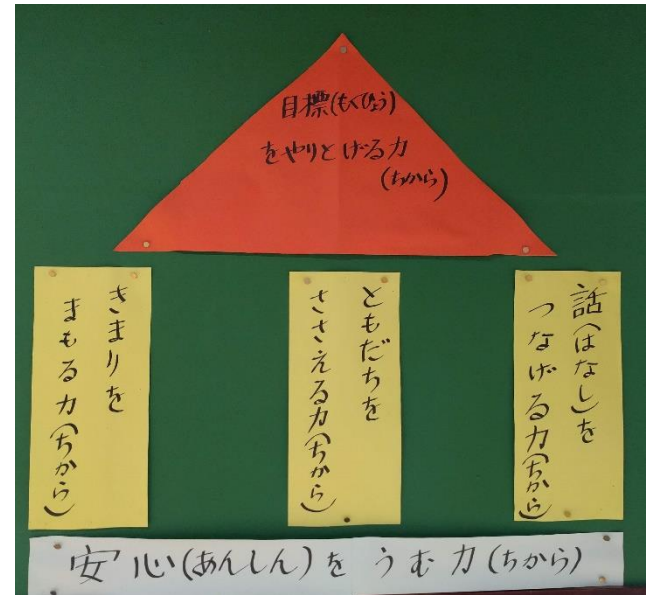
心を生む力」とかかわりが深いものです。

自分自身が安全で、安心できる場所を抜きにして高い目標にはたどり着くことができません。全校朝礼でも、どんな力をつけていくかという話の中で、次のような図を見せながら話をしました。

目標をやり遂げる（自己実現する）力を身につけるためには、まずは安心を生む力が土台となります。子ども

たちも持っている安心を生む力にはどのようなものがあるのか、例を挙げながら話しました。「美川っ子のめあて」に挙げられた「大きな声であいさつ」も「安心を生む力」と深くかかわっています。「いじめをなくそう」もそうでしょう。また、「友達を支える力」ともかかわりがありそうです。

子どもたちは、学校生活を通して、「安心を生む力」「友達を支える力」の大切さに気付いてきているのです。私たち教職員はその願いの実現に向けた、子どもたちのチャレンジを応援していきます。考えたことが何の問題もなく、実現できることはあまりありません。失敗を繰り返しながら、チャレンジをやめなければ必ずそこに到達することができるのだと思います。大切なのは「失敗をしない」ことではありません。失敗しても、あきらめず、腐らず「チャレンジ」し続けることだと思います。チャレンジすることに、失敗はつきものなのですから。



なかよし班

スタート式

5 月 27 日（水）になかよし班スタート式が行われました。本来ならば、4 月中に行われていたはずですが、遅ればせながら、やっとスタートを切ることができました。





それぞれの班で自己紹介をしたあと、それぞれの班が、6年生が考えた（3密に考慮した）ゲームをして、交流を深めました。様々な制約がある中、子どもたちは工夫をして、新しい生活様式を取り入れながら学習や生活を進めています。

そして、つづいて 新掃除スタート式



なかよし班がスタートして、いよいよなかよし班での活動が本格始動です。6月3日(水)には「新掃除スタート式」がありました。昼休みに体育館に集まって、全体で掃除のめあてなど、掃除のやり方を確認しました。その後、なかよし班ごとに、掃除の分担の確認。縦割り班で関わり合いながら、活動できるのはよいことです。高学年はよいお手本です。

新しいともだちが ふえました



6月17日(水)に、新しい友達が、美川小学校にやってきました。「
」
さんです。(男子です。)朝、お母さんとともに登校してきました。さんは、フィリピンからやってきました。全校朝礼を開き、全校の子どもたちに紹介しました。今までに、美川小学校に転校してきた子どもたちもいます。き



と最初は心細い気持ちでいっぱいだったことでしょう。海外からの転入であれば、なおさらです。全校の子どもたちに、「安心を生む力」「友達を支える力」を発揮しようと呼びかけました。

さんは、3年生。3年生のみなどと、楽しい時間も過ごしました。横の写真は、フルーツバスケットをしているところです。



さんが英語をしゃべることができるということで、英語でのフルーツバスケットでした。

学校の様子を見て回ったり、日本語の勉強をしたり、家でも言葉の勉強をしていたのでしょ。いろいろな言葉を話してくれました。きっとこれから、たくさんの日本語を覚えて、もっともっとお話もできるようになると感じた一日目でした。

7月の主な行事

- 1日(水) 街頭指導
- 2日(木) 外国語(ALT)
- 3日(金) クラブ⑥、メディアコントロール(～9日)
- 6日(月) 通常授業、職員会
- 8日(水) 避難訓練
- 9日(木) 外国語(支援員)
- 10日(水) 委員会⑥
- 13日(月) 職員会、PTA第3回運営委員会
- 14日(火) SC訪問日
- 15日(水) PTAだより87号発行
- 16日(木) 外国語(ALT)
- 20日(月) 個人懇談
- 21日(火) 個人懇談、防犯教室②(低学年)
- 22日(水) 個人懇談
- 23日(木) 海の日
- 24日(金) スポーツの日
- 27日(月) 少年自然の家研修(5年)
- 28日(火) 少年自然の家研修(5年)、ラブック号
- 30日(木) 外国語(ALT)
- 31日(金) 終業式、短縮4校時、給食終了、下校13時



皆様、ありがとうございます

- ソーイング中村様から、再び、マスクをご寄贈いただきました。夏用にと、生地を夏らしいものに変えてくださったマスクです。子どもたちに配らせていただきました。ありがとうございます。
- 広島在住の平成20年度本校卒業生鷹田将太郎様より、消毒用ジェルをご寄贈いただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございます。
- 6月13日JAしまね美川事業所の皆様、校庭の草刈りボランティアをしてくださいました。当日は、大変な雨の中でしたが、しっかりと作業をしてくださって、大変きれいになりました。ありがとうございました。
- 合わせて其原清弘様も応援に駆けつけてくださいました。大変な雨の中、本当にありがとうございました。
- ※ いろいろな皆様のご支援で学校運営が成り立っております。平素より本当にありがとうございます。

